もりやま社協だより

社協シンボルマーク

福祉協力員全員研修会 開催！

「日常的な対話や交流が大切で、それが住民自治の基礎になる」と熱演される山下教授（大谷大学）

福祉協力員の活動充実に向け、全員（220名）を対象とした研修会を開催しました。（関連記事６頁）

福祉協力員は、疎遠になりつつある住民同士のつながりをめざし、サロンをはじめ、見守りや訪問活動を続けておられます。

講演「小地域福祉活動と福祉協力員に期待すること」を真剣に聞き入る参加者のみなさん。

目 次

2・3 赤い羽根共同募金、今年もよろしくお願いします
4 ボランティアセンターだより
5 守山市ファミリー・サポート・センター、子育てサロン交流会
6 里親会、福祉協力全員研修会から「みなさんへお伝えしたいこと」
7 吉身学区社協の取り組み、ふれあい福祉相談、善意銀行だより
8 個人賛助会員入会のお願い、社協会費納入のお礼、チャレンジクイズ

編集・発行

社会福祉法人 **守山市社会福祉協議会**

〒524-0013 滋賀県守山市下之郷町592番地の1（すこやかセンター2階）

電　話（077）583－2923
FAX（077）582－1615

E-mail：mori-s@usennet.ne.jp
fukushi@moriyama-shakyo.or.jp

ホームページ　http://www.moriyama-shakyo.or.jp/

この広報紙は共同募金の配分金などで作られています。

赤い羽根共同募金

10月1日▶12月31日

今年もよろしくお願いします。

赤い羽根で親しまれています国民たすけあいの共同募金運動が「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに10月1日より全国一斉にはじまります。

共同募金運動では、思いやり、たすけあいの心に支えられて社会福祉事業を営む民間の施設や団体に必要な資金を集めるため、赤い羽根などの運動資材を自治会や職場、学校を通じて配布していただき、市民の方々や企業の方々へ参加協力を呼びかけていきます。

みなさんからお寄せいただいた募金は地域や施設、団体からの申請に基づき滋賀県共同募金会等で検討され配分されます。

守山市では、市内の寝たきりのお年寄りや障害のある人などのために、児童青少年の福祉活動に、あるいは福祉施設などの充実にと様々な福祉活動に役立てられます。特に近年では、在宅福祉サービスや明るい福祉のまちづくり事業など地域福祉を活発に進める経費に重点的に配分され、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりの実現に力を入れております。

こうした福祉社会を実現するため今年も多くの人々のご協力をお願い致します。

配分計画

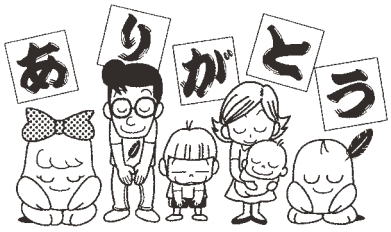
平成19年度にお寄せいただいた一般募金は、次年度に配分されることになっています。歳末たすけあい募金は今年度に配分されます。守山市では、以下のように平成20年度の使途計画を立てております。みなさまのあたたかいご理解とご協力をお願いします。

- **●高齢者福祉活動に……197万4千円**
- **●障害者福祉活動に……15万円**
- **●児童青少年福祉活動に……139万1千円**
- **●住民全般福祉活動に……202万9千円**
- **●歳末たすけあい運動に……370万円**
- **●広域配分分担金に……424万1千円**
  （県域の福祉施設、団体への配分として）
- **●共同募金活動推進費……51万5千円**

平成19年度 目標額

- ●守山市
  - 一般募金……10,300,000円
  - 歳末たすけあい募金……3,700,000円
- ●滋賀県全体
  - 一般募金……205,064,000円
  - 歳末たすけあい募金…100,786,000円

ご協力ありがとうございました



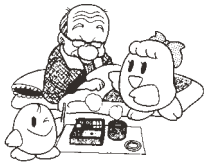
平成18年度 みなさまから寄せられた募金

一般募金	11,047,883円
歳末たすけあい募金	3,704,749円

寄せられた募金は、滋賀県共同募金会配分委員会で検討された計画に基づき、滋賀県下の福祉施設や社会福祉協議会へ配分され、守山市社協では、次の①～⑤の活動に充当させて頂きます。

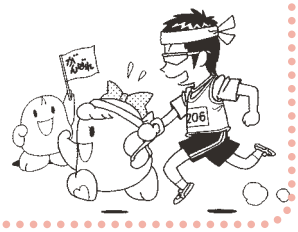
① 高齢者福祉活動に
2,306,000円

- ひとり暮らし高齢者への給食サービス
- 寝たきり、認知症高齢者等へのふとん丸洗いサービス(夏)
- ひとり暮らし高齢者友愛訪問活動
- 介護者の会への活動助成



② 障害児者福祉活動に
150,000円

- 市障害者スポーツのつどい活動支援
- 障害福祉施設にイベント機器、車椅子のメンテナンス委託

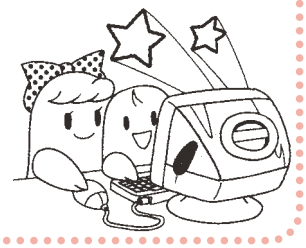


③ 児童青少年福祉活動に
1,391,000円

- 子育てサロン開催の講習会開催
- 自治会子育てサロンの助成
- 母子のつどいへの開催助成
- 里親会活動の支援
- 福祉の心を育てる映画会の開催
- 福祉の心を育てる活動の推進

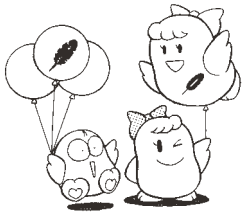
④ 住民全般福祉活動に
2,473,000円

- 貸出用イベント機器備品整備
- 広報紙「もりやま社協だより」の発行
- ふくし記者活動の推進
- 福祉啓発ポスターの購入
- ホームページによる住民への広報活動



⑤ 歳末たすけあい運動に
3,700,000円

- 生活困窮世帯への激励金
- 無認可の障害者施設へ施設配分事業
- 介護を必要とする高齢者への介護用品贈呈
- 寝たきり、認知症高齢者へのふとん丸洗いサービス(冬)
- 障害者サロンへの助成
- 介護者のつどいの開催



新潟県中越沖地震被災地へ義援金！

○吉身東町自治会　25,337円

吉身東町自治会の中学生有志が中心となり、夏祭り会場で参加者に呼びかけ集められました。

○守山地区更生保護女性会　13,274円

被災者の方へ少しでも役立てられたらとの思いで総会や会議等で会員から募金を集めていただきました。

○個人(匿名)　2,000円

お預かりした義援金は、滋賀県共同募金会守山支会（市社協）を通じて、被災地へ送金させていただきました。ありがとうございました。

▲吉身東町夏祭り会場での義援金贈呈式

ボランティアセンターだより

～“あなたに贈る”『定年後のライフスタイルを支援する』～

男女シニア向け講座

市社協では、団塊世代の皆様が地域社会で生きがいを持って生活するきっかけづくりを応援します。（市受託事業）

回	日　時	場　所	講座内容
1	10月13日（土） 9：00～12：00	すこやかセンター講習室および栄養指導室	開講式 ①健康を考える　～守山の健康福祉の課題～　市健康福祉部　坪倉技監 ②健康を計る　～血圧測定・健康相談他～　市保健師
2	11月24日（土） 9：30～12：00		①安心の仕組・福祉（主に介護保険）を知る　すこやかセンター古高所長 ②安心のマネープラン　～経済・年金・資金運用等～　㈱滋賀銀行
3	12月22日（土） 9：30～12：00		①生きがいづくりⅠ　～趣味・地域～　座談会 ②コーヒーの入れ方　小川珈琲㈱
4	1月12日（土） 9：30～13：00		①生きがいづくりⅡ　～まちづくり・福祉活動～ ②そば打ち実技（ボランティアそば宇宙）
5	2月16日（土） 9：30～12：00		①守山の歴史を学ぶ　～古代から現代まで～　市教育委員会　山崎課長 ②行政の動きを学ぶ　～市民が主役のまちづくり～　山田守山市長
6	2月20日（水） 10：00～15：00		市内見学　～バスで施設等めぐり～
7	3月1日（土） 9：30～12：00	コミュニティ防災センター	守山市の防災を学ぶ　市総合防災課　松岡課長 先輩と共に語る（GAG・ドリーム18会・うり坊の会） 閉講式

◆対象　市内在住で、原則、全回受講できる人　◆参加費　講座により実費負担

◆定員　50人（先着）　◆締め切り　9月21日（金）

◆申込　市社協　電話：583-2923　FAX：582-1615　E-mail：fukushi@moriyama-shakyo.or.jp

	日・場所	講座名と内容	備考
公募講座	12月15日、1月19日 2月2日 9：30～正午 市民交流センター	地域デビューを考える ○今から20年あれば何でも出来る（講義） ○地域デビューを果たすためには（ワークショップ）	対　　象：市内在住の人 定　　員：20名（先着） 参 加 費：一回500円 申し込み：NPO法人経営支援リエゾンオフィス 電　　話：514-1855 締め切り：11月20日
公募講座	【Aコース】 10月20日・11月3日・11月17日 【Bコース】 2月9日・2月23日・3月15日 ※A、Bコースとも午前10時～正午 平和堂守山店　4階	あなたもプチファーマー 手作り新鮮野菜講座（全3回） ①土づくり基礎講座 ②植物学基礎講座 ③有機栽培基礎講座 ※A、Bコースとも同じ	対　　象：市内在住の人 定　　員：30名（先着） 参 加 費：一講座500円 申し込み：㈱ループプランニング 電　　話：582-3123 締め切り：10月15日
公募講座	12月15日・1月19日・2月23日 守山会館	健康おつまみ料理講座 ①調理の基本と食品の安全について（講話と調理実習） ②生活習慣予防（講話と実習） ③おいしいコーヒーの入れ方 ・今後の活動（意見交換）	対　　象：市内在住の人 定　　員：18名（先着） 参 加 費：一講座500円 申し込み：守山市社会福祉協議会内キッチンママ 電　　話：583-2923 締め切り：11月20日
協賛事業	1月～3月	硬式テニス教室（6回開催予定） 55歳以上の初心者の男女	問い合わせ：守山市文化体育振興事業団 電　　話：583-5354

守山市ファミリー・サポート・センター

8月31日現在、おねがい会員146名、まかせて会員101名、どっちも会員24名、今日まで約2年間の延べ活動数1,567件となりました。守山市ファミリー・サポート・センターの活動は、地域での顔と顔が見える関係の相互援助活動です。

お～、久しぶりに赤ちゃんを抱っこしたよ

まかせて会員さん宅にて

我が家に可愛いお客様。私たちも子育てが一段落したので、お役に立てれば嬉しいわ。

まかせて会員募集中！

どなたでもご参加いただけます。無料／託児あり

※市内在住で、子育て援助活動ができる方なら、どなたでも！
※援助の前におねがい会員とまかせて会員と事前打ち合わせをしていただきます。
（事前打ち合わせには、社会福祉協議会の職員が同席します。）

ファミリー・サポート・センター講習会

日時：11月9日（金）13時30分～15時30分
場所：すこやかセンター3階講習室
内容：「絵本の読み聞かせについて」
講師：林田博恵さん・月森久美子さん・小上りつ子さん

要・申し込み

守山市ファミリー・サポート・センターに関するお問い合わせは…

電話：077－582－2220

自治会で子育てサロンをやっている人、やりたい人あつまれ

みんなで子育て 子育てサロン交流会のお知らせ

みんなでゆっくり語りませんか？

日　時　11月15日（木）10時～12時
場　所　すこやかセンター3階　講習室
参加費　200円（お茶菓子代）

託児あり

■お問い合せ・お申し込みは
守山市社会福祉協議会
電話：583-2923　FAX：582-1615

「振り返れば心をうつ、里子のひととき」

守山市地域里親会会員　小田

8年前、私たちは、里親会の仲間に入れていただきました。初めて総会に出席したとき、皆さんと初対面のはずなのに、あたたかい雰囲気で、とても居心地の良い家庭のような場所でした。

皆さんの人柄が好きになり、2歳の長男を連れて少しずつ行動に参加しました。

その後、初めて就園前の可愛い女の子をお預かりしました。初めて家に来たとき、お互い緊張し、何を話していいのか分からず彼女も不安な表情でしたが、時間がたつと自分の好きなこと、園でのこと、いろんな話をしてくれました。

長男とも良く遊んでくれて、優しいお姉さんでした。

琵琶湖博物館や希望が丘など近場でしたが、いろいろなところに出かけ、楽しい毎日でした。

父の急な入院のため、最後まで預かることができませんでしたが、私たちのことを覚えていてほしいと思い、一緒におもちゃ屋に行きました。それまで「おじさん」「おばちゃん」と呼んでいた彼女でしたが、帰り際、「お父さん」「お母さん」と呼んでくれました。その言葉を聞いたとき、とても嬉しかったことを今でも覚えています。

それから、長女、一年前に次女を出産し、行事になかなか参加できませんが、何か少しでも私たちにできることをさせていただこうと思っています。

地域里親会活動に興味をもたれた方は、TEL583-2923守山市社協まで。

守山市地域里親会とは

家庭に恵まれない子どもを、夏・冬休み中の短期間、親に代わって預かる（短期里親・里子）ことで、家庭的な雰囲気のなかで、子どもが安心して過ごせるよう、また、子どもが自立して行けるよう支援する仲間の会です。

福祉協力員全員研修会から「みなさんへお伝えしたいこと」

福祉協力員全員研修会が7月19日、市民ホール集会室で開催、99名の参加がありました。当日は「小地域福祉活動と福祉協力員へ期待すること」と題し、大谷大学の山下憲昭教授から講演。その後、参加者が10グループに分かれ、日々の活動や課題等について意見交換されました。

その話し合いから、関係者・地域のみなさんへお伝えしたいこととして出された意見をまとめましたので、その一部を紹介します。

★自治会長さんへ

・自治会組織に、福祉協力員や民生児童委員を入れ、活動しやすい条件整備、例えば、福祉部会の設置等をしてほしい。

・男性の福祉協力員の選出をすすめて欲しい。

★民生児童委員さんへ

・民生児童委員さんから声を掛けて頂き、情報交換や課題検討等の機会をもってほしい。

・要援護世帯への関わり方について、個人情報保護はあるが、対象者の理解のもと、踏み込んだ役割分担による協働活動を進めていきたい。

★地域住民さんへ

・福祉協力員の存在を知ってほしい。

・安心して暮らせる地域にしていくため、福祉協力員に福祉課題などの意見を言ってほしい。

市社協にたいしては、この研修会での意見を自治会等へ根強く明確に伝え、実現させてほしいと要望がありました。関係各位の格別のご協力をお願いしますとともに、福祉協力員活動がますます充実するよう努めてまいります。

地域のうごき ～吉身学区社会福祉協議会・「福祉の心を育てるつどい」～

映画や手づくりの人形劇、パネルシアター、紙芝居等を通して地域のこどもたちに向け、おもいやり、やさしさ、命の大切さを伝えるメッセージになれば…と続けている活動です。

保、幼、小、中学校の協力を得ながら福祉部会を中心に学区社協全体で取り組む「福祉の心を育てるつどい」昨年は

＊保育園児の元気な和太鼓演奏と手話ソング
＊守山養護学校の先生のお話と幻想的なブラックパネルシアター
＊小学生ボランティアによるミュージックベルの演奏

を企画したところ会場は 200 名程の親子でいっぱいになりました。

当日だけではなく、ボランティアの小学生と地域福祉に携わる大人とが練習を通し交流を持つこともできました。

第９回を迎える今年度は 11 月 11 日（日）に音楽家の前川裕美さんをお招きし、お話と歌を交えて、吉身学区の子どもたちとふれあいの時間を持っていただきたいと計画しています。

会場が今年も温かい雰囲気に包まれることを願っています。

ミュージックベルの演奏をする小学生ボランティア

保育園児の和太鼓演奏と手話ソング

善意銀行だより

平成19年7月1日～8月31日

（順不同、敬称略）

【金員預託】
- 守山民謡愛好会……70,058円
- 匿名……3,000円
- 匿名……4,580円
- 浮気老人クラブ……1,030円
- 朝日弥太郎・とし子……10,000円
- 青山幸一……3,790円
- 匿名……5,000円
- なでしこ……20,000円
- ㈱モリヤマスポーツ……100,000円
- 渡辺忠雄……3,000円
- 松岡佳子……100,000円
- 匿名……10,000円
- 匿名……4,000円

【物品預託】
- 五葉会……アクリルたわし 25個
- 戸田光彦……米 120kg、掛け布団とボアシーツセット 2組
- 匿名……JCBギフトカード 1万円分
- 匿名……地域通貨もーりー 3千円分
- 匿名……米 30kg
- 匿名……タオル 2、ハンカチ

【払い出し】
- 生活困窮世帯へ……延べ６件 38kg
- 市社協介護保険事業所へ……JCBギフトカード 1万円分、地域通貨もーりー 3千円分

ふれあい福祉相談

暮らしの中での困りごと、法律の手続き等について、専門の相談員や弁護士がその相談に応じます。

また、介護に関する様々な悩み等について、介護経験者が介護者の立場に立ってその相談に応じます。

相談種類	相談日	時間	場所
常設相談（電話相談・可）	毎週月～金（祝日除く）TEL：583-4510	13:00～16:00	すこやかセンター
法律相談（予約必要）	10月20日（土）TEL：583-4510	9:30～12:30	
介護相談（電話相談・可）	9月28日（金）10月26日（金）TEL：583-4510	9:30～12:00	

平成 19 年度 社協会費納入のお礼

守山市内各世帯・福祉施設や団体および事業所にご協力をお願いしておりました、社会福祉協議会会費の納入に、多くの方々のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。納入いただきました会費については社協活動費として活用させていただきます。

一般会費……　3,515,745 円
福祉関係団体会費……13,000 円
福祉施設会費……25,000 円
特別賛助会費……365,000 円
（8 月 31 日現在）

社会福祉協議会 個人賛助会員入会のお願い

社会福祉協議会の会費の一つに、個人賛助会費があります。この会費は、「誰もが安心して住み慣れた地域で暮らせる」地域づくりを目指し下のように活用させていただきます。今年も自治会長にご協力いただき、各世帯に個人賛助会員入会のお願いをさせていただいております。皆様の温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

★高齢者を対象とした「すこやかサロン」
★学区社会福祉協議会による「福祉広報紙」作成
★学区民のつどいでの「福祉啓発コーナー」開設
★民生委員児童委員・福祉協力員による友愛訪問活動
★福祉協力員の活動育成

個人賛助会員　年会費　1,000 円

チャレンジクイズ ～まちがいさがし～

二つの絵の中で 5 カ所違うところがあります。さがしてください。線のかすれは数えないで下さい。

正解者の中から抽選で 3 名様に、素敵なプレゼントをお送りします。はがきに、答え、住所、氏名、電話番号、感想やご意見をお書きの上、

〒524－0013　下之郷町 592－1　守山市社協チャレンジクイズ係まで、ご応募下さい。

（10 月 5 日〆切）

※前号の答えと当選者
答　え：あるほうは、野球用語です。
当選者：欲賀町 石川友香子様／笠原町 城野助継様／立入町 宮脇達也様